

■アンケート調査結果（座談会后）

Q. 中学校のあり方について検討することは、「必要がある」または「どちらかといえば必要」と思う理由を記入ください

【学校運営委員】

◎城中が和中に統合されることは、校区、生徒、保護者にとってマイナスであり、特に生徒にとって学力や学校、地域に対する誇りの面で大きく影響する。そのため、しっかり検討し、残す議論を進めるために必要がある。

【城ヶ丘中学校保護者】

◎児童生徒数の問題、十分な教職員数の確保、中学校の部活動

◎どこかの段階では合併は、しないといけない。

◎城ヶ丘中学校よりも、大城・内城小学校の方が、再編の効果が大きいように思う。城ヶ丘校区という特性をよく考えて、大城小学校、内城小学校、城ヶ丘中学校をひとつにして、独自のカリキュラムや受入体制を含めて検討したい。

◎令和6年度出生数が町内で約20名程度、そうなるといずれは小中学校を統合せざるおえないと思う。今すぐの統合ではなく、その間に色々と議論する時間として、今から検討していくことは必要だと思う。

◎単に城中を和中へ統合する案は、人数の足し算と町の財政負担のマイナスをただけで、前向きな効果が得られない。子どもに関することだからこそ大人が知恵をしぼり、和泊町らしい頭を使ったカッコいい選択をしたい。そういった行動を子ども達は見ていると思う。

【大城小学校保護者・教員】

◎今のままでも良いが、もう少し生徒がいたらいいのになとも思うから。「和中与城中の統合」以外の統合の可能性もあるから。

【和泊小学校区住民】

◎教育環境が悪く自分に子供がいたらここでは子育てしたくないです。考え方は旧態依然としていて、男尊女卑が酷いのでこの島で嫁に行きたいと思いません。もっと未来を見た大人が子供と関わっていける学校を作って欲しいです。今この島で子育てしたいと思わせる学校を作って欲しい。そうしたら私の友達も帰って来てくれると思います。

Q. 「子ども達にとって最善の学びの場」とはどのような環境だと思いますか？

【学校運営委員】

◎何を学ぶのかによると思う。社会性を学ぶのなら、いわゆる多様な人たちと仲良く触れ合う必要があるし、学力を上げるのであれば、レベルや段階に応じてクラス分けや、しっかりと順位等をつけて競い合う必要があると思う。他と比べれば上には上がある。

◎子ども達が笑顔で楽しく過ごし、この学校良かったと思えることが大事。

【城ヶ丘中学校保護者】

- ◎学びも部活動も幅広い選択肢がある環境
- ◎決め細やかな指導
- ◎城中校区の日常の教育は、最善だと思います。(転勤の関係や全国を旅行する中で、個々の学びの場は良いと思います。)
- ◎IT化が進んでいるため勉強学力も大事だと思うが、ネット環境充実でスマホ・タブレット・PCが欠かせない時代だからこそ、自然の学びや昔ながらの伝統行事を続けて、みんなで苦勞を味わい、協力する事の大切さを学べる環境

【大城小学校保護者・教員】

- ◎学ぶ楽しさを得られる学校
- ◎何を学ぶのかによる。学業だけだったら絶対小規模校。多様な人との関わりがあったら大規模校。

【和泊小学校区住民】

- ◎子供一人一人が楽しい事興味がある事を深掘りして勉強出来る場所。
- ◎みんな同じ事をしましょうではなく、能力を伸ばせる様に先生も揃えてもらいたいです。その中で島の良い伝統を遺せる教育をして行くのが良いと思います。

Q. 和泊町の子ども達に、将来どんな大人になってほしいと思いますか？

【学校運営委員】

- ◎和泊町出身だというアイデンティティをしっかりと確立している
- ◎島外に比べると島はやはり、働く姿勢や仕事への熱意、レベルが低い。島外者と働く事で得ることがとても多く、どんな職業においても、学校卒業後すぐに帰島するのではなく、島外での就労経験はその人にとっても、それを見ている子ども達にも良い経験になる

【城ヶ丘中学校保護者】

- ◎将来も和泊町に住んで子供を育てたいという気持ちを持つ
- ◎郷土に誇りを持って欲しい
- ◎島に愛着を持った、全世界どこにいても活躍できる生きがいを持った大人。
- ◎敬天愛人 思いやりの心を忘れない

【大城小学校保護者・教員】

- ◎希望を持って前進できる大人
- ◎島に絶対帰ってきてほしいとは思わないが、ここで育ったならではの事を時々思い出してほしい。それを人前で堂々と話せる人になってほしい。
- ◎この時代まで、島を繋いできてくれた親や、先祖

【和泊小学校区住民】

◎良い悪いがきちんと判断できる大人になって欲しい。島から出て色々経験を積んで、大きな視野を持った大人になって欲しい。人を見た目や出自で判断しない子に育てたい。

Q. 小規模校のメリット（長所）について

【大城小学校保護者・教員】

◎資料にもあった「かつての一律的な教育から個々の能力や～」は小規模校だからこそ取り組める。

【和泊小学校区住民】

- ◎親の顔がわかる。
- ◎子供の名前と顔が一致する。

Q. 小規模校のデメリット（短所）について

【大城小学校保護者・教員】

◎役員や行事等、親の仕事は増える。逆に考えると学校とたくさん関わって、子供のことや、子供の周りのことをよく知れる。そんなの子供が小さいうちだけだと思う。

【和泊小学校区住民】

- ◎何をしてもいつも同じメンバーで変わり映えしない。
- ◎他の意見が届かない。

Q. その他、質問や意見について

【学校運営委員】

なし

【城ヶ丘中学校保護者】

◎18, 19 ページに町立学校の情報がありますが、そこに「海拔」、「敷地面積」を加えるとより検討が深まるのかな。さらに、色んな統合パターンを考えた際の改修費用のシミュレーションもあるとなお良いかと思いました。今後のスケジュールが示された事で着実に進み、今年度のあり方座談会、今後の検討会が意味のあるものになると思いました。様々な情報収集と資料の提供、ありがとうございます！

- ◎今回は城中校区のみ対象としているが、町全体で小学校も含めて検討していく方が良いのではないか。
- ◎和泊町の現状を知り、他人事にはせず今後も小中学校のあり方を考えていこうと思います。
- ◎資料で、各学校の児童生徒数推移の表はありました。各学校の各学年・学級の人数の表もあると学年別に人数把握しやすいかなと思いました。

◎小規模校のメリット・デメリットの他にも、統廃合した学校のメリット・デメリットも知りたいです。

【大城小学校保護者・教員・その他】

◎前回の学校運営協議会の方を対象にした座談会の方が丁寧で分かりやすかったと感じました。会の進め方として、進行、説明、質問への回答者を分担してはどうでしょうか？お一人への負担を軽減するため。

私の認識不足だと思いますが、城中校区のみで座談会を開催しているのは、資料 P. 33, 34 の城中保護者アンケート結果があるからだと思っていました。

今回の質問等を踏まえて、なぜ城中校区だけで座談会を開催しているかについて、P. 4 の現状と課題の説明の際に、丁寧に説明した方がいいと感じました。

◎「〇〇部がないと練習は合同でできても大会に出場できない」、「専門の先生がいなくて他の教科の先生が担当する」は教育委員会の働きかけで改善できそうだった。

◎来年度、もしあり方検討委員会が設立したら、委員を広く募集してほしい

◎大城小、内城小、城中での義務教育学校の設立を希望

◎数字だけを見ると統合しかないと思うが、それができないのは人の思いがあるからだと思います。卒業生や、地域の人々の熱い思いをうす笑ったり、回答を AI に任せてコピペしたり、自分の子供が卒業した後になるからどっちでも良いなどという方の意見は置いて良いのではないのでしょうか（冷静さを失うことはよくないが、私も絶対に和泊中の校歌をそのまま歌わせてほしくないです）

◎会の最後に、議員から統廃合を進めましょうともとれる意見があった。統廃合へ誘導したいのでしょうか。また、担当者にも至らないところもあったと思うが、議員がああ場で職員を叱責するような強い物言いは必要ない。最近の和泊町の方向性は、終活をしているかのように感じる。現状を悲観するばかりで、将来や未来を感じることができないところに、子どもたちは帰って来たいと思えるのか… 小規模校の統廃合を検討していないところの考え方、また、取り組みを教えてください。

【和泊小学校校区住民】

◎和泊中も無くなるのでしょうか？それなら和泊地区にも早く説明してください。